

		E 現本庁舎を解体																																	
配置イメージ図	D 現本庁舎を再築																																		
	断面イメージ図																																		
面積表		<table border="1"> <tr> <th>現本庁舎 (再築)</th> <th>新庁舎</th> <th>新庁舎</th> <th>駐車場</th> </tr> <tr> <td>地下部 なし</td> <td>地下部 なし</td> <td>地下部 なし</td> <td>来庁者用 平面駐車</td> </tr> <tr> <td>1,000㎡ (33m×3)</td> <td>低層部 1,000㎡ (50m×2)</td> <td>低層部 2,000㎡ (1,00m×2)</td> <td>公用車用 平面駐車</td> </tr> <tr> <td></td> <td>高層部 12,000㎡ (1,70m×4.8)</td> <td>高層部 12,000㎡ (1,70m×4.8)</td> <td></td> </tr> </table>	現本庁舎 (再築)	新庁舎	新庁舎	駐車場	地下部 なし	地下部 なし	地下部 なし	来庁者用 平面駐車	1,000㎡ (33m×3)	低層部 1,000㎡ (50m×2)	低層部 2,000㎡ (1,00m×2)	公用車用 平面駐車		高層部 12,000㎡ (1,70m×4.8)	高層部 12,000㎡ (1,70m×4.8)		<table border="1"> <tr> <th>現本庁舎 (解体)</th> <th>新庁舎</th> <th>新庁舎</th> <th>駐車場</th> </tr> <tr> <td>地下部 なし</td> <td>地下部 なし</td> <td>地下部 なし</td> <td>来庁者用 平面駐車</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低層部 2,000㎡ (1,00m×2)</td> <td>低層部 2,000㎡ (1,00m×2)</td> <td>公用車用 平面駐車</td> </tr> <tr> <td></td> <td>高層部 12,000㎡ (1,70m×4.8)</td> <td>高層部 12,000㎡ (1,70m×4.8)</td> <td></td> </tr> </table>	現本庁舎 (解体)	新庁舎	新庁舎	駐車場	地下部 なし	地下部 なし	地下部 なし	来庁者用 平面駐車		低層部 2,000㎡ (1,00m×2)	低層部 2,000㎡ (1,00m×2)	公用車用 平面駐車		高層部 12,000㎡ (1,70m×4.8)	高層部 12,000㎡ (1,70m×4.8)	
現本庁舎 (再築)	新庁舎	新庁舎	駐車場																																
地下部 なし	地下部 なし	地下部 なし	来庁者用 平面駐車																																
1,000㎡ (33m×3)	低層部 1,000㎡ (50m×2)	低層部 2,000㎡ (1,00m×2)	公用車用 平面駐車																																
	高層部 12,000㎡ (1,70m×4.8)	高層部 12,000㎡ (1,70m×4.8)																																	
現本庁舎 (解体)	新庁舎	新庁舎	駐車場																																
地下部 なし	地下部 なし	地下部 なし	来庁者用 平面駐車																																
	低層部 2,000㎡ (1,00m×2)	低層部 2,000㎡ (1,00m×2)	公用車用 平面駐車																																
	高層部 12,000㎡ (1,70m×4.8)	高層部 12,000㎡ (1,70m×4.8)																																	
建替え手順	<p>※仮庁舎を建設することなく、既存建物で建替え可能。 ※工事手順が減り、工期も短縮される。</p>	<p>※仮庁舎を建設することなく、既存建物で建替え可能。 ※工事手順が減り、工期も短縮される。</p>																																	
仮庁舎の規模	健康福祉センター、旧職業訓練校及び既存庁舎にて対応可能	健康福祉センター、旧職業訓練校及び既存庁舎にて対応可能																																	
工期	※31ヶ月	※31ヶ月																																	
備考及び総合評価	<p>※再築により、新庁舎低層部との接続が可能。 ※再築により、現本庁舎3階部分の使用が可能。 ※現本庁舎を保存する場合は比較して建物耐久性が向上する。</p>	<p>※現本庁舎の保存が前提条件のため検討を要するが、建物を新築することにより建物寿命が長くなり、耐久性も向上する。また、コスト面のメリットもある。</p>																																	